



鏡餅は…

餅を神仏に供える正月飾りです。昔の鏡の形に似ていることからつけられたと言われています。

年頭のごあいさつ

深圳小学教育交流訪問団報告

[トピックス] 富奥防災コミュニティセンター完成



広報写真アルバム
2次元バーコード



野々市市長 栗 貴章

恭賀新正

あけましておめでとうございます。
皆さま方にはすがすがしい新春をお迎えのこと
とお喜び申し上げます。

また、平素より市政の推進に對しまして格別
のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

野々市市となり三年余り、皆様の温かいご支
援に支えられ、順調に各施策が進んでいると思っ
ております。

昨年度に総務省が調査した人口動態でも、全
国の市全体でも第3位となる1・79%の人口
増加率を記録、推計人口は約5万6000人に
達しました。その人口増加に連動して、県発表
の基準地価では、住宅地における平均変動率が
0・2%と3年連続でアップ、県内の市町では唯
一のプラスとなりました。更なる定住化に向け、
子育てから老後まで安心して暮らせる、環境整
備を進めて行きたいと考えています。

さて、野々市市第一次総合計画では、「市民協
働のまちづくり」、「野々市ブランドの確立」、「公
共の経営」を施策の柱とした重点プロジェクト
に取り組んでおります。昨年には、市民協働の
方程式「自発心×連帯感×創造力」のいちキャ
ンパス」を表した「市民協働推進指針」を策定、
本年4月には、市のまちづくりの理念や基本原
則を定める条例、「まちづくり基本条例」を施行
する予定であり、市民とともに考え、ともに創

り育む、そんなまちづくりを積極的に進めてま
います。

また、平成29年3月18日(土)、19日(日)には、市
制施行5周年に合わせて実施する「第27回全国
椿サミット野々市大会」を開催いたします。

北陸新幹線金沢開業後の全国大会でもあり、
全国から来場いただく皆さまを温かくお迎えし、
記憶に残る素晴らしい大会となるよう、準備を
進めて行きたいと思っています。

引き続き、地方行政を取り巻く環境は厳しい
状況であります。今後も市民の皆さまが主役
となる「住みよいまち、元気なまち」を目指し
努力してまいりますので、本市へのより一層の
ご支援をお願い申し上げます。

最後に、迎えました新年が皆様にとりまして、
明るく素晴らしい年となりますようお祈り申し
上げ、年頭のごあいさついたします。



2014年の市の主な動き

- 1月 ・市初の公式PRポスターが完成
・(仮称)新市立図書館・市民学習センター検討委員会を発足
- 2月 ・民話を題材にしたアニメCMが完成
- 3月 ・第一次総合計画 第二次実施計画の策定
・市民協働によるまちづくり推進指針の策定
・金沢工業大学生と翠星高校生が市産ヤーコン料理を紹介
・野々市北交番がJR野々市駅南口前に新設
- 4月 ・提案型協働事業成果発表会
- 5月 ・富奥防災コミュニティセンター(富奥公民館)の運用開始
- 6月 ・さわやかスポーツフェスティバル 10周年



- 7月 ・県民一斉防災訓練「シェイクアウトいしかわ」を実施
- 8月 ・市小学校給食センターが完成
・市総合防災訓練を実施
・布水中学校男子バスケットボール部が全国制覇を達成
- 9月 ・県内初 野々市シャルソン開催
- 10月 ・市教育委員会委員長に松野氏 職務代理者に荻野氏
・市特産のヤーコンを使った煎餅が完成
・六日町かふえが郷土資料館内にオープン(本町3丁目)
- 11月 ・金沢工業大学・野々市市が連携協定10周年
・BIG APPLE in Nonoichi 20周年
・富奥防災コミュニティセンターが完成
- 12月 ・野々市観光物産協会設立
・まちづくり基本条例を12月議会に上程



※市の主な動きの記事は
広報担当者が選んだものです

豊かな心を育む

11月4日(火)から8日(土)にかけて、教育交流訪問団が中国深圳小学を訪問しました。訪問団は野々市小、御園小、菅原小学校児童12人に引率者10人の合計22人で交流学习やホームステイなど貴重な体験を通して友好を深めてきました。

●歓迎式典・ホームステイ

5日、歓迎式典が行われました。菅原小の近間健太郎君があいさつした後、野々市じょんから踊りをはじめ、日本の合唱合奏、よさこいソーランを発表し、盛大な拍手を受けました。その後、ホームステイ先の家族と対面し、それぞれのホームステイ先へ向かいました。

●授業交流・深圳市内研修

6日、深圳小学での授業交流があり、中国茶について学び実際に

お茶をたてて味わう、一枚の絵を完成させる、焼き物の下地をつくる、という3つの体験活動をしました。午後は、市内の博物館を見学しました。その日の夜はホームステイ家族も交えての夕食会がありました。そして、7日午前中に帰路につき、香港で半日研修をした後、8日夜野々市市に全員無事到着しました。

「全てが貴重な経験！」

【児童】菅原小 二木 結子
日本の事を知ってもらうというのは、思った以上に難しかったです。例えば、日本の授業では、先生が“手を挙げて”と言ってから手を挙げますが、深圳小学では、自主的に手を挙げます。これを伝えようと思い、写真などを使って、少し説明できましたが、深圳小学ではやっていないことなので、伝えるにかったです。

「深圳での交流の感想」

【児童】野々市小 居村 初香
深圳との交流では、日本とは違う所や、少し似ている所などを発見できたので良かったです。これからも他の人たちが深圳と交流して仲良くなって欲しいと思いました。そのために自分は、たくさんの人に中国の文化を教え、中国はいい所だと知ってもらいたいです。

「深圳交流をとおして」

【児童】御園小 中江 武士
僕は昨年、ホームステイの受け入れをしたのですが、その時に来たチューシーと再会することが出来ました。彼は今中学生で、英語のほかに、第2外国語で日本語も勉強しているそうです。彼が日本に興味を持ってくれていて、僕はとてもうれしく思いました。僕も、英語や中国語など、たくさん勉強した方が良くと思いました。

「深圳小学訪問を終えて」

【引率者】御園小 主幹教諭 脇田 誉志昭
訪問を通して、最も強く感じたことが30年間の交流の歴史です。深圳小学の皆さんから本当に心のこもった歓迎があったのも、これまでお互いの地を訪れ、交流を続けてきたからこそだと思います。苦勞を乗り越え、交流を続けてきたからこそその固い絆、強いつながりであり、継続することの素晴らしさをこの訪問で実感しました。



- ①深圳小学から熱烈な歓迎を受ける
- ②深圳小学の入口
- ③両校で児童の作品を交換
- ④野々市じょんから踊りを披露
- ⑤松野教育委員長と王海林深圳小学校長による記念品の交換
- ⑥ホームステイ先の家族と一緒に
- ⑦中国茶の入れ方を学ぶ
- ⑧友好交流30年の旗に児童、引率者全員がサイン
- ⑨深圳小学の児童とペアでカラー粘土を使ったオリジナルのお皿作り
- ⑩みんな黙々と紙に絵を書いて蔵書票を作る
- ⑪深圳博物館の前で記念撮影
- ⑫市役所で児童一人一人が帰国報告



学びの絆で地域力を高める

市内の生涯学習施設やそこを拠点に活動する団体などを紹介する生涯学習情報の第4弾。
 今月は2つの公民館サークルと女性センターを紹介します。

No.4



【活動日】毎週木曜日 午前10時～11時半
 【会費】2,500円/月
 (入会金1,000円)
 【連絡先】代表 畠 248-5732

富奥ヨーガ症会は、創立17年の歴史あるサークルです。
 幅広い世代に親しまれ、講師の川崎先生の楽しいおしゃべりから始まり、身体と呼吸を意識しながらポーズを行い、全体の調和を図ります。自分の内側を見つめる静かな時間を過ごす事で、身体や心の再発見につながっていきます。
 5月は新緑鮮やかな樹木公園で、屋外ヨーガを楽しみ、春と秋は会員相互の親睦を深める昼食会を催しています。
 興味のある人は、ぜひ活動を見学しにきてください！

★富奥ヨーガ症会

中林5丁目3番地22
 ☎248-0829

富奥公民館



【活動日】毎週水曜日 午後1時半～5時
 【会費】1,000円/1回
 【連絡先】代表 金田 246-3677

アロハー！
 ハイビスカスから何が思い浮かびますか？
 輝く太陽、青い海、常夏のハワイ！
 ハワイと言えばフラダンス！
 ちょっと耳を傾けてみてください。ハワイアンに素敵なメロディーが聞こえてきませんか？
 私たち、フラガールは押野公民館で本場ハワイのフラガールに負けじと練習しています。
 時々可愛い観客がガラス越しに見に来てくれます。とっても嬉しくて頑張っています。今度は一緒に踊りましょうね！

★フラダンスサークル ハイビスカス

押野3丁目70番地
 ☎248-2839

押野公民館



写真：AED講習会の様子



AED講習会を行いました！
 女性センターでは、手芸を始め、料理、体操、生活講座など、年間十数回の主催事業を行っています。今年度は野々市消防署の人に講師をお願いし、AEDの講習を行いました。AED普及のきっかけとなった事例や実際に管内で起きた事例などを聞き、その重要性を再確認しました。質問も多く出され、意識の高い講座となりました。
 また、9月より図書館ボランティアさんが、本の整理をしてくれ、見やすく、きれいな図書室になりました。図書室もどんどん利用してください。女性センターが市民の皆さん（もちろん男性も）の趣味や教養を広げる場、また仲間づくりの場となるよう、これからもいろいろな講座を実施していきます。

稲荷4丁目155番地
 ☎246-0810

女性センター

市内スポーツ施設紹介

VOL.3

今年度は不定期で市内スポーツ施設を紹介しています。今回は押野にあるスポーツセンターを紹介します。

問い合わせ スポーツセンター 294-5511
 押野2丁目30番地

【野々市市スポーツセンター】



寒い冬こそ体を動かそう
 市には誰でも気軽に利用できる体育館が二つあります。寒くてなかなか外には出たくない季節ですが、体育館で楽しく体を動かしましょう。



↑この看板が目印



↑アリーナ
 バレーボール・バスケットボール 各2面
 バドミントン 8面

↑ランニングコース
 約1周160m

↑サブアリーナ
 卓球台6台

体育館を利用の際は必ず
 内履きシューズが必要です！



↑2階ロビー

疲れたら
 ちょっと一休み

←1階ロビー



↑エクササイズエリア

↑マシンエリア

トレーニングルーム



〈問い合わせ〉
地域包括支援センター
(市役所1階)
☎227-6067

石川地域づくり表彰 優秀賞受賞 「カフェあやめ」

11月22日(土)に行われた「いしかわ地域づくり円陣2014」は、県で毎年開催している大会です。

その中で、住民参加のもと、まちづくり、生活環境の改善、自然環境の保全、住民福祉の向上、芸術・文化の振興、国際交流など、さまざまな分野で地域をより良くしようと尽力している団体(公益法人、NPO、ボランティア団体、住民組織、企業など)および個人に対して表彰式が行われ、石川地域づくり表彰(団体部門)で「カフェあやめ」が優秀賞を受賞しました。



受賞者全員で記念撮影



あやめカフェ代表の大鍋さんが賞状を受けました

審査講評：設立から1年と期間は浅いが、補助金に頼らず自立的な運営を行っている。さまざまな活動を通して、地域課題の解決に向けて取り組みをしている。この様な点からモデルとして県内外に発信できるのではないかな。

【優秀賞】カフェあやめ

- ・高齢になっても安心して暮らせる地域づくりのため、高齢者が活躍できるコミュニティーカフェを設立。
- ・高齢者のほか、子育て世代や小学生などもコミュニティーカフェを利用しており、世代間交流の場にもなっている。
- ・カフェ利用者の特技を把握し、特技を活かした手芸教室やパソコン教室を開催するなど、利用者の生きがいづくりに役だっている。

今後もこのような活動が、市内に広がっていくといいですね！



入札結果

1000万円以上(税込み)

11月入札分

■都市公園リニューアル事業
栗田パンダ公園施設改修工事
予定価格 1468万8千円
落札価格 1414万8千円
落札者 (株)升方工務店

■都市公園リニューアル事業
あすなろ公園外施設改修工事
予定価格 1360万8千円
落札価格 1306万8千円

表彰

県知事表彰



辨谷 一枝 氏
(栗田4)

多年にわたり、統計調査員として、各種統計調査に尽力された。

市感謝状

▽野々市農業協同組合
市立小学校へ金員を寄附され、市の教育行政振興に貢献された

ご寄附

■社会福祉協議会基金へ
(故)山森 勇様から 50万円
林 正一様から 1万円
野々市生活学校様から 5千円

落札者 (有)コウセイ
■北西部公園整備事業 植栽工事
第1工区
予定価格 1420万2千円
落札価格 1345万6800円
落札者 (株)向川外樹園

■北西部公園整備事業 植栽工事
第2工区
予定価格 1414万8千円
落札価格 1346万7600円
落札者 (株)栗山造園

■北西部公園整備事業 植栽工事
第3工区
予定価格 1533万6千円
落札価格 1456万9200円
落札者 (有)谷造園

市ふるさと交流会 in 東京

首都圏在住の市出身者や市にゆかりのある人たちとの交流を深め、市の応援団を増やそうと、11月29日(土)、都内のホテルで交流会を開催し、約60人が集まりました。

会では栗市長が「ふるさと野々市の更なる発展のために、これからも皆さまからさまざまな視点からアドバイスなどをいただければと思う」とあいさつしました。

会場では市の郷土料理のかぶら寿司や、特産品のヤーコンを使った料理、キウイワインやいちい椿、市商工会女性部による草木染めスカーフなども並び、参加者たちを楽しませていました。



宝くじ普及広報事業



(財)自治総合センターの補助金により、備品が整備されました。

幼年消防クラブ用の鼓笛隊セットの購入

エンジェル保育園の幼年消防クラブ用の鼓笛隊セットを購入しました。各種イベントで演奏することにより、幼児期から火災に対する意識の啓発を図るとともに、保護者など大人に対して防火意識の普及と啓発を図ります。

おすすめの本



● 子ども向け
ラヴ・ユー・フォーエバー
ロバート・マンチ／作 梅田 俊作／絵
岩崎書店

赤ちゃんを抱きしめ、アイ・ラブ・ユーと歌うお母さん。それは坊やが大人になるまで、続けられました。やがて、お母さんが年をとって動けなくなったとき、息子は・・・



● 大人向け
ラッキー風水おりがみ
田口 二州、坂田 英昭／著
山と溪谷社

新年の幸運を願って、たまには、縁起担ぎでもしてみますか。生まれ年や目的別のラッキー折り紙を折って、飾るだけでOK。折り方も詳しく載っていて、家族みんなで楽しめます。

● 今月のおはなし会
と き：1月10日(土)、24日(土)
午前11時から
場 所：図書館1階
児童図書コーナー

楽しい絵本や
紙芝居の
読み聞かせです。
誰でも自由に参加できます。

● 今月の展示図書
『新幹線が来る』をテーマに、図書や絵本を集め、展示します。展示期間中は貸出できませんので、予約をお願いします。

図書館お役立ち情報：新成人のみなさん、20年を振り返って今、子どもの頃好きだった絵本と、図書館で再会してみませんか。

トピックス TOPICS 富奥防災コミュニティセンター完成

11月27日(土)に、富奥防災コミュニティセンターの竣工式が同センターで行われ、関係者ら約80人が参加しました。

式では栗市長が「地域の拠点として、多くの人に親んでもらいたい」と式辞を述べ、富奥地区連合町内会の岡本正会長が歴史年表を贈呈しました。

このセンターは地域のコミュニティと防災の拠点施設の機能を両方併せ持つ建物で、今年5月から供用開始され、11月上旬に駐車場や外構などの工事が完了しました。また敷地内には、金沢工業大学生の発案をもとに製作した休憩所も設置され、手取川の流れをイメージしたデザインが建物と調和しています。



かがやく瞳 KAGAYAKU HITOMI



「あったかい心」 エンジェル保育園

今年度の年間テーマは「あったかい心」。たてわりでの活動を通して、異年齢のつながりを深め、思いやりの心を育てたいと思い、今年初めてたてわり保育を行いました。最初は異年齢の友だちの名前すらまったく知らず、言葉もかけられない子どもたちでしたが、戸惑いながらも少しずつペアの子と手をつないだり、身の回りのお世話をしたりされたりしていくうち、保育者の心配もよそに、日に日に年上児の気持ちの中では積極的に小さい子のお世話をし、「かわいい」「優しくしたい」という「思いやりの心」が育まれてきました。今では、一緒に遊んだり会食をしたり、いろいろな場面での交流を通して子どもたちの間に笑顔が溢れ、エンジェル保育園では思いやりの「あたたかい風」が吹いています。



46 野々市検定

正解は
14
ページ

新しい発見があるかも!? 野々市のことをどれくらい知っていますか?

- 第1問** 富奥防災コミュニティセンターの敷地内に新しく出来た金沢工業大学生発案の休憩所。このデザインは何をイメージしたものか?
A 朝日 B ツバキ C 手取川 D 白山
- 第2問** 本町2丁目の白山神社は以前、本殿と拝殿が分かれていたが、拝殿があった場所は次のうちどこ?
A 高橋町 B 扇が丘
C 横宮町 D 住吉町
- 第3問** 石川地域づくり表彰(団体部門)でカフェあやめが受賞した賞は?
A 大賞 B 優秀賞
C 奨励賞 D 石川地域づくり賞

ぼくの夢わたしの夢 DREAMS

三村環さん 御園小学校1年生
まんが家になりたい



土井綾くん 富陽小学校1年生
F1レーサーになりたい



広告募集中

1 枠：5.6cm×5.6cm
掲載料：月額2万円(税込)
※6カ月連続掲載で10万円(1カ月無料)
入稿方法：完成原稿
問い合わせ
市民協働課(☎227-6056)

野々市では、
飲むのも、ごはん炊くのも、
決まってこの水です。

おいしさを伝えたくて
こんな名前になりました。

市役所、市内スーパーマーケット
などで販売中

100円 企業管理課
227-6102



JR野々市駅まで徒歩10分
つばきの郷住宅
1LDK 2室空き有り

<入居資格>
月収158,000円以上の世帯のうち
(上記の月収を超える見込みの方を含みます)
・18歳未満のお子様のいる世帯
・申込者が60歳以上の夫婦の世帯

入居者募集中

建築住宅課(227-6087)まで

『もしも』の時の安心と信頼
フューネラル倶楽部

JA指定ホール 会員募集中

フューネラルホール
野々市天祥閣

野々市市矢作2丁目111番地 電話(076)294-4141

豊富な経験をもとに社葬から小規模葬、
家族葬まであらゆるご葬儀に対応します。

0120-800-448

URL http://www.tensyoukaku.co.jp

入院に強い保障
入院保障2型

月掛金 2,000円で
入院日額 10,000円
(18歳~60歳の保障額)

お問い合わせと資料のご請求は
0120-63-5011

共済取扱団体/石川県認可
石川県民共済生活協同組合

〒920-0901 金沢市彦三町2-1-10 奥和ビル3F

●ホームページからはこちら 石川県民共済 検索

JR野々市駅南口
新しい街。

野々市
つばきの郷
宅地(保留地)分譲中!

◎坪単価 20.6万円~◎販売価格 1.160万円~
野々市市北部土地区画整理組合

石川県野々市市三日市町104-1 TEL. 076-246-3301
URL http://www.dimp.net/tsubakinosato/

広告欄



丸々と実ったキウイに笑顔を見せる生産者の小林さん

収穫の秋、キウイ畑で汗を流す 市特産品キウイフルーツの収穫

市特産品キウイフルーツの収穫が11月中旬から下旬にかけて行われました。今年は収穫時期直前の台風や悪天候が心配されましたが、被害は少なく、また例年より大ぶりに育った実がたくさん見られました。

上林に住む小林さんは「甘さや品質の良いものがたくさん収穫できた」と笑顔で話していました。

収穫されたキウイは直売所で販売するほか、`野々市キウイワイン`や`野々市キウイビネガー`などの加工品用に出荷される予定です。

みんながつながることが、防災の第一歩！ 市防災講演会

11月27日(木)、文化会館フォルテで市防災講演会が開かれました。仙台市片平地区連合町内会長の今野均氏が東日本大震災での片平地区の取り組みについて話しました。避難所の話では「地域の避難者だけでなく1万人以上の帰宅困難者が詰めかけ、マニュアル通りにはいかなかった」「要援護者に未登録の人にも見守り活動が必要だと感じた」などと話しました。実際に経験した人のみが知る貴重な話に、参加者たちは真剣に耳を傾けていました。



フォルテの小ホールがいっぱいになるほど多くの人が参加しました。



当日は天候に恵まれ、熱戦が繰り広げられていました。

チーム一丸となってタスキをつなぐ 第12回 石川県市町対抗ふるさと駅伝

11月24日(月・振)、加賀温泉郷長距離コースにおいて、石川県市町対抗ふるさと駅伝大会が開催されました。

大会は、6区間27.5キロのコースで、各自治体の代表など17チームが参加しました。

【走者】(敬称略)川浦琳花(金沢錦丘中2年)、畑澤泰(野々市中2年)、三富真知(新潟医療福祉大2年)、濱本神威(金沢錦丘高2年)、杉田枝穂(尾山台高1年)、舩田侑也(金沢工業大4年)

【記録】1時間37分13秒

高校生の視点で本をP R

野々市明倫高校生徒の手作り作品展

野々市明倫高校図書委員の生徒たちが自身の愛読書を紹介するPOP(ポップ)の展示が11月12日(水)~12月17日(水)に市立図書館で開催されました。これは若い世代の人に読書に興味を持ってもらい、貸出数の向上につなげる目的で行われたものです。生徒14人がイラストやメッセージを添えたポップを展示しました。

また会場には同委員が絵本のカバーを利用して制作したエコバック14点や、華道部の生徒が作ったリース3点も飾られ、華やかさを演出しました。



素材選びから仕上げまで、手間をかけて制作しました。

Focus

まちの話題
皆さんの周りの楽しい話題やイベントなどの情報を教えてください。
市民協働課 ☎227-6056

ジャズの音色に包まれて

BIG APPLE in Nonoichi

ジャズの祭典「BIG APPLE」が11月23日(日)に文化会館フォルテで開催されました。

20年目の今年はトランペット奏者のジョン・ファディスさんはじめ、ドラムのデビッド・ヘイゼルトajnさん、ピアノのディオン・バーソンさん、ベースの北川潔さん、ギターの井上智さんらが出演し、全国から駆けつけたジャズ愛好家たちで会場は熱気に包まれていました。

出演者は21日(金)に菅原小学校を訪問したほか、22日(土)には一般向けのワークショップ&クリニックを行い、野々市にジャズの風を吹き込みました。



550人の観客は心地よいジャズサウンドに酔いしれていました。

連携を密に関係強化を誓う

金沢工業大学・野々市市 連携協定10周年

市と金沢工業大学は11月15日(土)に金沢工業大学で連携協定締結10周年記念事業を開催しました。

記念式典には関係者約100人が集まり、10年の連携事業を振り返るとともに、現在、産学官民が連携して防災減災に取り組んでいるプロジェクトを報告し、今後も関係を強化していくことを誓いました。

また市民協働をテーマにしたタウンミーティングも行われ、協働のまちづくりを実践している団体から活動が紹介されたあと、活発な意見交換が行われました。



栗市長と石川憲一学長との記念対談も行われました

吉田道路が除雪ボランティアに参加 アダプトプログラム調印式

11月26日(水)、市と吉田道路(株)とのアダプトプログラム調印式が行われました。吉田道路(株)は今後、野々市駅南口側の市道の延長約460メートルで歩道の除雪ボランティアを行います。市長は「市にアクセスするメイン道路。安全に気を配ってお願いします」とあいさつしました。吉田社長は「雪に負けるのではなく、雪を利用することでまちの役に立てればと思う」と話しました。市のアダプトプログラム参加企業・市民グループは計39団体、のべ736人となります。



握手を交わす栗市長(写真右)と吉田社長(写真左)

■ 11 月末現在の人口（ ）は前月比	■ 11 月中の人の動き
人 口 51,049 人 (+ 12)	転 入 185 人
男 25,965 人 (- 9)	転 出 199 人
女 25,084 人 (+ 21)	出 生 50 人
世帯数 22,311 世帯 (- 11)	死 亡 24 人

※住民基本台帳に記載されている数字です

子の名		親の名		住所	
川崎の乃々葉	和佳子	本町6	清水さくら	桜輔	宏樹
熊崎智也	夕美香	二日市町	高木魁	奈津史	稻荷2
内川仁恵	潤也	野代3	浅井楓馬	大介	御経塚1
前川莉佳	賢司	二日市町	小家浩聖	友香里	太平寺1
佐藤羽桜	彰子	御経塚1	柳雷磨	美保	若松町
山瀬穂花	浩昭	押野1	北川朔矢	典子	藤平田1
本田愛優稀	有希	栗田1	前田眺汰	崇志	矢作3
吉江諒太	直人	二日市町	木野史仕郎	敬仕郎	本町4
高瀬壮	哲哉	堀内2	松林奏汰	亜由介	本町3
山形惇人	由紀子	菅原町	飼田陽樹	里奈	二日市町
宇野慎之輔	郁美	菅原町	松村風花	俊郎	御経塚1
高田稜久	賢治	下林4	伊藤結菜	朝美	押野6
久内碧斗	裕亮	押野3	山下慶翔	直洋	朝美
齋尾琉真	雄輔	稲荷2	寺西惺	史恵	白山町
橋本柚	直也	菅原町	新庄星奈	健治	二日市1
森田凜子	沙希菜	上林4	安田玲苒	美貴	栗田1
西原有理	慶子	御経塚1	尾藏叶人	万知子	白山町
岡田李月	真沙代	新庄3	浅井叶望	真央	白山町
長門めぐみ	しおり	本町6	小家浩聖	奈津史	白山町
爲田結愛	佑美	郷町	柳雷磨	大介	御経塚1
安田朱里	敦子	位川	清水さくら	桜輔	宏樹

氏名		前住所	住所
中島 重吉	貴史 美穂	御経塚3 金沢市	御経塚3
長谷川 和子	皓一 加子	本町1 白山市	本町1
山口 堂	友也 瑞季	押野5 押野5	押野5
谷内 松永	英之 信代	押野4 羽咋市	押野4
脇坂 小島	隆幸 ちはる	御経塚1 御経塚1	御経塚1
鳥越 山田	滉平 愛里	本町1 新庄4	新庄4
中山 小坂	博貴 智美	稲荷4 稲荷4	稲荷4
無量 滝本	江隆 結	能美市 矢作1	矢作1
梅平 北方	仁 葵	太平寺1 金沢市	矢作2
志鷹 樋口	篤 麻衣子	横宮町 金沢市	横宮町
坂下 稲垣	浩之 加奈子	押野2 輪島市	押野2
飯田 武田	健太郎 けい	栗田3 富山市	栗田3
益田 林	泰介 笑美	神奈川県 太平寺2	太平寺2
浅井 堂本	慎也 菜緒	小松市 福井県	押越2

北 関戸	泰幸 康代	新庄 3	新庄 3
道井 昇太	本町 3	本町 3	本町 3
坂本 亜寿美	本町 3	本町 3	本町 3
岡本 三輪	大樹 友美	押野 6	押野 6
榎坂 光太郎	能美市 白山市	白山市	白山市
高熊 佑佳	白山市	白山市	白山市
卜部 稔史	住吉町	住吉町	住吉町
島村 はるな	白山市	白山市	白山市
尾添 義雄	郷 町	郷 町	郷 町
道本 みさ	白山町	白山町	白山町
宮地 英明	押越 2	押越 2	押越 2
雪垣 貞一	押越 2	押越 2	押越 2
佐部 愛子	下林 2	下林 2	下林 2
本田 あつ子	若松町	若松町	若松町
北 盛政	徳用町	徳用町	徳用町
木村 洋子	御経塚 3	御経塚 3	御経塚 3
山崎 すゝ子	高橋町	高橋町	高橋町
八十嶋 ユキ	中林 5	中林 5	中林 5
酒井 憲二	本町 1	本町 1	本町 1
池上 洋子	栗田 2	栗田 2	栗田 2
木村 喜久子	押野 5	押野 5	押野 5
前田 浩	押野 5	押野 5	押野 5
野田 喜義	本町 1	本町 1	本町 1
田中 喜和	新庄 3	新庄 3	新庄 3

いち **ICHI** おし **28**
市民

28 市内で活躍する人を紹介します。

金沢城公園 橋爪一の門への
「しめ飾り」を製作



吉岡 克己さん
(下林 4)

「私は『手作り』ということにこだわり、誇りを持って仕事をしています」と話すのは吉岡さん。吉岡さんはこの道約60年のしめ飾り職人です。素材は地元のものを使用し、手作りで一つつつ丁寧に仕上げていきます。3年前からは金沢城公園のしめ飾りも担当し、新春を迎える準備に忙しい毎日を送っています。

今では専門に

きっかけは中学生のころ、親父が作っていたしめ飾りを手伝いとして見よう見真似でしたのが始まりです。成人してからは農業をする傍らで始めましたが、今では専門になっています。

年中作業に没頭
しめ飾りは正月の縁起物なので、よく年末だけまとまって仕事をしているイメージをもたれます。私の場合は縄を結うところからすべて手作りで行っているの、依頼数をこなすのに年中作業をしています。一度作業に取りかかると集中して、ついつい没頭してしまうので、ゆっくり休むということがありますけどね。

待っている人のため
毎年、私のしめ飾りを待つてる人がいることが素直にうれしいです。その人たちのためにも、元気でやり続ける限り頑張っていきたいと思います。



今月の
表紙

鏡餅は徳林農産（藤平）の祝い餅の2升半「ますます繁盛」仕様のものです。餅にはカビ防止のため、わざとを練りこんで作っているとのこと。また12月中旬の忙しい中、餅作りの現場を取材させていただきました。（市フェイスブックに掲載）

装飾品に関しては地域や家庭により、さまざまなスタイルがあるそうです。撮影にあたり、たくさんの方にアドバイスをもらいました。

■野々市検定回答

(問題は 10 ページ)

【第 1 問】 C 手取川

金沢工業大学生の発案をもとに製作されたもので、手取川の流れをイメージしたデザインを取り入れています。

【第2問】 C 横宮町

当初、本殿は北横宮に、拝殿は現白山神社の地（本町2）にありました。しかし、本殿と拝殿との距離が長いことなどから、本殿は江戸時代後半に現在地（現白山神社）へ遷されました。

【第3問】 B 優秀賞

11月22日(土)に行われた「いしかわ地域づくり円陣2014」の中で、石川地域づくり表彰が行われ、見事優秀賞を受賞しました。

編集後記

●新年号の表紙をどうしようか迷いました。未年なので、羊にしようか、お正月らしくおせち料理が書き初めにしようかなどいくつか候補がありました。たまたま、今年は鏡餅に決定。いざ鏡餅の装飾をと思ったたものの全く分からず、いろいろな人にアドバイスをもらいました。また、装飾品ひとつひとつにも意味があるそうで、大変勉強になりました。(H・N)

●今年でBIG APPLE in NONOICHIが記念すべき20回目を迎えました。菅原小学校への出演者訪問時の演奏では、ドラムとトランペットをやっている双子の生徒と一緒に演奏する場面も！緊張しながらも、見事な演奏を聴かせてくれました。ジャズの心地よく迫力ある演奏に、子どもたちや先生からは自然に拍手が起こり、体が揺れていました。私自身も思わず仕事だということを忘れてしまいそうなほど楽しく、素敵な演奏でした。

$$\begin{pmatrix} \mathbb{C} \\ \mathbb{N} \end{pmatrix}$$

テレビ広報 **金沢ケーブルテレビネット**

デジタルハイビジョン009ch

ののいちふれあい通信

8:00~8:30、18:00~18:30

ラジオ広報 えふえむ・エヌ・ワン

FM放送 76.3MHz

ホームタウン野々市

月～金／ 6:30～7:00、11:15～11:55、16:00～17:00

音訳グループ Camellia 声で聴く「広報野々市」

カミール 問い合わせ 橋野 千恵子
(☎248-2521)

音訳グループ「カミリーア」が、毎月広報野々市を録音したテープを作っています。また、地域ポータルサイト「のいちタウン情報局」でも、聞くことができます。目の見えない人だけでなく、活字が読みにくくなったという人もご利用ください。



コミュニティバス「のっティ」に乗って、ぶらり市内探訪。



白山神社(本町2丁目)

白山神社の境内には盤持ち石と呼ばれる石があり、江戸時代から大正時代にかけて、村の若者たちがこの石を持ち上げて力自慢を競い合ったとされています。(バス停「東野々市」から徒歩0分)



境内入口左の盤持ち石



バス停を降りたらすぐ目の前

東野々市 (北部ルート⑤)

本町2丁目、本町通り(旧北国街道)沿いにある白山神社は永延年間(987～988)富樫次郎忠頼の創立と伝えられています。明治初年村社に属し、明治14年(1881)10月には白山神社と改称しました。神社は、旧北横通(新町・本町2丁目北部)の鎮守で、横宮町にある北横宮はその旧社地にあたります。

当初本殿は北横宮に、拝殿は現白山神社の地にありました。しかし、本殿と拝殿との距離が長いことなどから、本殿は

江戸時代後半に現在地へ遷されました。

現在、境内の裏には、戸室石で作られた手水鉢が残っています。

神社総代の高尾一昭さんに神社での思い出を聞きました。

「昭和60年に神社の建て替えが行われ、現在の姿になりました。それ以前の神社は今より少し小さく、境内にはイチョウの木や杉の木が生い茂っていました」

※現在、神社の氏子を募集しています。

案内人

高尾 一昭さん



小さいころは、みんなで境内に集まって勉強したり、ラジオ体操をしたことを覚えています。また、神社の横は竹やぶだったので、その竹を使って杉鉄砲を作って遊んでいました。遊び方や景色も変わり、時代の流れをひしひしと感じます。